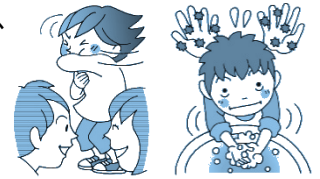


新型コロナウイルスに関連した感染症対策について

埼玉県立新座総合技術高等学校 保健室 R2.2.26

国内において新型コロナウイルスに感染した事例が相次いで報告されている中、
今後は、国内での感染をできる限り抑えることが重要となってきています。
これまで手洗いや咳エチケット、換気等の励行をお願いしていますが、
より一層の感染症対策を心がけてください。



- 手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策の徹底を！（裏面参照）
- 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を！
- 健康観察を行い、発熱等の風邪の症状が見られるときは、無理をせずに自宅で休養を！
（発熱等の風邪の症状が見られたら、毎日体温を測定して記録してください）
- 不要不急の集まりを控え、人混みをできるだけ避けましょう！

なお、今回の新型コロナウイルス感染症に関し、「学校保健安全法第 19 条による出席停止」とする目安は以下のとおりです。

- ・風邪の症状や 37.5 度以上の発熱が 4 日以上続く場合（解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様）
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- ・医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された場合

※新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しています。

厚生労働省等の公的機関のホームページ等で最新の情報を確認するなど、正しい情報の入手に努めてください。

（裏面のQRコードから厚労省HPを閲覧できます。）



【新型コロナウイルス感染症に関する帰国者・接触者相談窓口】

埼玉県では、下記のとおり帰国者・接触者相談センターを設置しています。

平日昼間（8：30～17：15）

各自治体の保健所等

夜間（17：15～8：30）

埼玉県救急電話相談
#7119

土曜日曜休日昼間（8：30～17：15）

<さいたま市以外に在住の方>
保健医療政策課 感染症・新型インフルエンザ対策担当
048-830-3557

<さいたま市在住の方>
さいたま市保健所 疾病予防対策課
048-840-2220



感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する (口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う

2 ゴムひもを耳にかける

3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索

